

○貿易・投資等の施策に関するアンケート結果について

今回の島根県貿易概況調査の中で、島根県の貿易・投資等の施策についてアンケートを行った。

それによると、「興味のある国・地域」としては、回答を寄せられた内の45.5%が中国を挙げている。次いでロシア14.1%、東南アジア13.1%となっている。(表1参照)

また「知りたい情報」については支援制度が76件と最も多く、次いで経済状況が68件、法規制が50件、貿易制度が47件と続いている。(表2参照)

「海外取引の計画」については、輸出に関し、拡大が40社と最も多く、現状維持が37社、整理縮小が3社であった。輸入に関しては、現状維持が53社と最も多く、拡大が19社、整理縮小が9社となっている。(表3参照)

「海外取引についての課題」としては、販路開拓が26件と最も多く、次いでクレーム処理が21件、法律問題が15件となっている。(表4参照)

表1

興味のある国・地域		回答数	構成比(%)
韓	国	9	9.1
中	国	45	45.5
台	湾	4	4.0
モンゴル		1	1.0
東南アジア	ベトナム	5	5.1
	タイ	4	4.0
	シンガポール	1	1.0
	インドネシア	2	2.0
	カンボジア	1	1.0
	計	13	13.1
インド		5	5.1
ヨーロッパ		1	1.0
ロシア		14	14.1
アメリカ		5	5.1
カナダ		1	1.0
その他		1	1.0
合計		99	100.0

表2

知りたい情報	回答数
経済状況	68
投資環境	20
貿易制度	47
法規制	50
支援制度	76
その他	7

表3

海外取引の計画	拡大	現状維持	整理縮小
輸出	40	37	3
輸入	19	53	9

表4

海外取引についての課題	回答数
販路開拓	26
契約交渉方法	8
契約	10
船積手続き	10
法律問題	15
クレーム処理	21
海外会計・税務処理	8
その他	4